

# 第 39 回東海外来小児科学研究会のご案内

謹啓 時下、先生方におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、この度下記の要領にて第 39 回東海外来小児科学研究会を開催します。昨年 の第 38 回研究会は新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ開催を断念しました。今年は参加者の皆様はワクチン接種を済ませていると考え、必要な感染対策を行いながら対面にて開催したいと思っています。オンラインではなく、リアルだからこそその研究会にしたいと世話人一同準備をおこなっています。今回より研究会は年 1 回の開催となります。今回は 3 つのワークショップを企画しました。それぞれ異なったジャンルですが日常診療で役に立つ内容と思われま す。医療関係者であれば参加の制限はありませんので、多数のご参加をお待ちしております。 敬白

## 【開催要綱】

日時：令和 3 年 1 月 23 日（火・祝）

会場：愛知県産業労働センター ウィンクあいち

〒450-0002

愛知県名古屋市中村区名駅 4 丁目 4-38

TEL: 052-571-6131

FAX: 052-571-6132 <http://www.winc-aichi.jp/>



【WSのテーマ】 13時30分～16時30分 （13時開場）

WS1 災害時の危機管理 ～停電対策から SNS による情報発信まで～

WS2 外来処置・指導の工夫（Part 2）

WS3 患者対応（対応に苦慮したケースを中心に）



申し込みフォーム

1. 当日 WS 参加費として、医師の方は 2500 円、医師以外の方は 1000 円、受付で申し受けますのでご了承ください。（日本外来小児科学会会員はそれぞれ 500 円割引となります）
2. 総合討論はありません。
3. 小児科専門医制度の認定単位はありません。
4. 参加希望者は、<https://forms.gle/VjAu8p5ak9CieCZk9> の Google フォームよりお申し込み下さい。
5. 今回の研究会に参加されない方も、上記フォームよりアンケートへのご協力をお願いします。
6. 感染対策のため、今回は事前参加登録の方のみとさせていただきます。当日の飛び込み参加は受け付けません。

東海外来小児科学研究会世話人

愛知県（担当県）	日高啓量(代表)	近藤康人	佐野洋史	鈴木研史	千原 克
	日比将人	和田映子	岡本まゆ美		
岐阜県	矢嶋茂裕	浅井俊行	村木敬行	蜂谷明子	
三重県	近藤 久	落合 仁	梅本正和	玉垣浩美	上荷裕広
	貝沼圭吾	徳田玲子			

主催 東海外来小児科学研究会

## WS1 災害時の危機管理 ～停電対策から SNS による情報発信まで～

リーダー : 矢嶋茂裕 (医、矢嶋小児科小児循環器クリニック、岐阜県岐阜市)

サブリーダー : 村木敬行 (医、河渡こどもクリニック、岐阜県岐阜市)

千原 克 (医、ちはら小児科、愛知県名古屋市)

災害による数日間の停電は決して珍しいことではなくなっています。ワクチン保冷庫は停電時にどうなるか、どの程度の備えが必要か、体験談、工夫、失敗談など広く募集します。また臨時休診などの情報提供には SNS の活用が多くなっていますが、できればその情報交換もしたいと思います。これから公式 LINE に挑戦したい方も是非ご参加ください。

## WS2 外来処置・指導の工夫 (Part 2)

リーダー : 日比将人 (医、オーシャンキッズクリニック、愛知県知多市)

サブリーダー : 浅井俊行 (医、キッズクリニックありす、岐阜県可児市)

和田映子 (医、和田クリニック、愛知県春日井市)

小児外来診療では、様々な処置や指導が必要になります。前回の WS (Part1) では、日常診療における様々な処置や指導の工夫などを、実際に使用しているツールを持参しあいながら各施設における様々なやり方を共有することができました。コメディカルスタッフの参加も多く、リラックスした雰囲気に参加者同士のコミュニケーションはもちろん、お互いの日常診療の向上をはかることができました。今回の Part2 では、処置や指導に伴う「ひやりはっと」な事例やそれを防ぐ工夫や苦勞、またコロナ禍に新たに生じた苦勞やその対策などについても共有できればと思います。そして、Part1 同様に、各施設が行っている処置や指導について、実際に使用しているツールも改めて紹介していただくと良いと思います。

### WS3 患者対応（対応に苦慮したケースを中心に）

リーダー           ：上荷裕広（薬、すずらん調剤薬局、三重県亀山市）

サブリーダー      ：蜂谷明子（医、蜂谷医院、岐阜県恵那市）

                          玉垣浩美（医、玉垣医院、三重県四日市市）

                          岡本まゆ美（看、つつじが丘こどもクリニック、愛知県知多市）

メディカルスタッフ対象のWSとして、今回は患者対応について考えてみたいと思います。日常の業務において、受付などの窓口対応や診療時や処置における患者対応で困っていることや悩んでいることはありませんか？保護者から思わぬクレームを受けたり、保護者が感情的になってしまったり、さらには保護者から受けた行為などのケースから、小児科外来において今後の対応に活用できる新たな気づき・クレームを受けた時に何を考えるか？保護者の言動の裏にある本音を知る方法は？保護者から納得が得られる行動とは？..を考えています。